

STORY

広報かわねほんちよう



久しぶりの再会に「笑顔の花」が咲く

a coming of age ceremony

平成22年成人式挙行

2

2010

No.52

始まります

平成21年分

確定申告

税務課 ☎(56)2223

平成21年分の所得税の確定申告と、平成22年度の住民税申告の時期になりました。お近くの会場をご確認のうえ、忘れずに申告するようにしましょう。申告期限の3月15日が近づいてきたがって、会場が込み合うようになってきます。皆さん、早めの申告をお願いします。

所得税申告が必要な人

所得税の確定申告が必要な人は次の通りです。

◆個人事業者や、農業・不動産所得のある人、年金をもらっている人、土地・建物を買った人などで、所得税額が発生する人。

◆サラリーマンで、給与の年収が2000万円を超える人や給与以外のアルバイト収入・農業所得などの合計金額が20万円を超える人。

申告は自分で書いて郵送できます

申告書は、税務署から送られてきた申告書に同封されている「手引き」を読めば、どなたでも作ることができます。作成した申告書は、島田税務署（島田市扇町2-2）に郵送してください。

ご自分、家族、知り合いにインターネットができる人がいれば、

国税庁のホームページの「申告書作成コーナー」を利用して申告書を作成するのが簡単で便利です。

1月18日から利用できますので、医療費控除や住宅ローン控除を受ける人など、還付金を早く受け取ることができます。

国税庁 <http://www.nta.go.jp>

電子申告でさらに手軽に

申告前に、役場で電子証明を取得して「電子申告」をすると：

- ・添付書類の提出を省略できる
- ・最高5000円の税額控除
- ・24時間受け付けている
- などの特典があります。ぜひご利用ください。

町の申告納税相談を利用

個別相談を希望される人は従来どおり受付順に相談を実施しますが、ご自分で申告書を作ってきた人は、別に職員が対応しますので、

主な改正点として、農業用機械の耐用年数は7年に、荒茶製造設備や再製茶製造設備は10年になりました。農業用構築物の耐用年数も一部改正されています。

②住宅ローン控除

住宅ローンを借りて住宅を新築・購入・増改築をした人は、住宅ローン税額控除が受けられます。サラリーマンの人でも、始めの

1年は確定申告が必要です。2年目からは年末調整で住宅ローン控除ができます。

③住宅改修特別控除

住宅ローンを借りずに、住宅の耐震改修やバリアフリー改修、省エネ改修を施工した場合でも、一定の条件を満たせば税額控除が受けられます。※通常の増改築では控除は受けられません。

認定長期優良住宅新築等特別税額控除という制度も新設されています。

住宅の新増築・リフォームに関する税制は複雑になっています。平成21年中に、住宅の耐震改修やバリアフリー改修、省エネ改修をした人は島田税務署までお問い合わせください。

島田税務署 ☎(37)3121

申告に必要なものをチェック

税務署や役場から送られてきた申告書や収支内訳書、印鑑、ボールペン、還付の場合は振込先口座の分かるもの、給与の源泉徴収票・公的年金の源泉徴収票

☑医療費控除を受ける人⇒必ず申告前に人別・病院別に仕分け、合計金額を計算してください。医療費の明細書（役場にあり）に事前に記入していただければ、短時間で終了できます。

☑住宅取得控除を受ける人⇒住民票の写し、契約書、借入金年末残高証明書、登記事項証明書など

☑譲渡・山林所得のある人⇒契約書など譲渡内容や、入金の日が分かるもの

☑その他の所得がある人⇒支払い明細書や契約書など所得の内容や、入金の日が分かるもの

2月16日火 ↓ 3月15日月

地区巡回相談日程表

2月の相談会場		
受付時間：午前9時～12時、午後1時～3時（全会場）		
相談日	会場	対象地区
16日火	奥泉地区集会所	大間・接岨・奥泉・大谷・八木
17日水	山村開発センター	上長尾・高郷1-5班
18日木		高郷6-12班・梅高
19日金	総合支所	青部・崎平
22日月	総合支所	上岸・前山・田代・柳三
23日火		小長井・小幡・洗富・坂京・平栗
24日水		千頭東・千頭西・寺馬
25日木	山村開発センター	久野脇
26日金		田野口

3月の相談会場		
受付時間：午前9時～12時、午後1時～3時（全会場）		
実施日	会場	対象地区
1日月	下泉高齢者コミュニティセンター	下泉・寺町河内地名
2日火		
3日水	徳山コミュニティ防災センター	徳山1-20班
4日木		徳山21-33班・元藤川1-3班
5日金		元藤川4-21班
8日月	山村開発センター	水川
9日火		八中・瀬平・下長尾
10日水		久保尾
11日木	総合支所	桑野山・沢間・土本・細尾・小山
12日金	山村開発センター	全地区対象
	総合支所	全地区対象
15日月	山村開発センター	全地区対象

1 期間中の相談時間は、全会場とも午前9時から12時と、午後1時から4時です。

2 午後の相談は比較的空いています。

3 時間がかかる土地や株式譲渡、山林所得のある人の分離申告は、比較的空いている午後の時間帯にお越しください。

出張納税相談 受付時間：午前9時～12時、午後1時～3時

相談内容	実施日	会場	担当
出張納税相談	2月18日火	山村開発センター	島田税務署

- 1 小規模事業者、消費税の申告をする人は、なるべくこの出張相談日にお越しください。
- 2 出張納税相談会場では、e-taxの操作説明も併せて実施します。e-taxで申告をしようとしている人で操作説明を聞きたい人は、この機会にぜひご利用ください。申告資料と電子証明付きの住基カードをご持参くだされば、説明を聞きながら会場で電子申告での申告ができます。また、初めて電子申告される人は5,000円の税額控除が受けられます。

日曜日の納税相談（町全域） 受付時間：午前9時～12時、午後1時～3時

対象地区	月日	会場	対象地区	月日	会場
全地区	2月21日日	総合支所	全地区	2月28日日	山村開発センター

会場の混雑をさけるため、今年も日曜日に納税相談を実施します。指定日に都合の悪い人は、込み合う「期限間際の全地区対象日」ではなく、この機会をご利用ください。

年金受給者のための確定申告相談 場所：プラザおおるり

税務署員が期限内に申告書作成の指導をします。該当者には、案内通知を島田税務署から送付済みです。時間に遅れないよう会場にお越しください。



二十歳の誓い、二十歳の決意

80人の新成人が集い、華やかに挙行された

平成22年成人式

(新成人88人、出席者80人)

ここに集う若者たちの胸の内には

どんな思いが巡っているのだろう

両親や恩師たちの目には、

大きくなった彼らの姿が

どのように映っているのだろう

本号では、新たな一步を踏み出す若者たちへ

心を込めて「エール」を贈る

「最高の式典に」準備余念なく

成人式に限らず
どんな催しにも、当日の華々しさの陰には
さまざまな人が支える「舞台裏」がある
成人式前日の会場では
当日を最高の形で迎えられるよう
リハーサルなどの準備が進められていた
前日の文化会館をのぞいてみた

新成人の主張や謝辞の練習を

成人式前日の1月9日、午前10時。文化会館ホールに、新成人の主張を述べる成人代表者や式典の司会進行を務める中学生などが集められ、リハーサルが始められた。

まず新成人代表の渥美貴和さんが、式典担当者と打ち合わせをしたあとステージに上がった。マイク音量や照明の明るさを確認し、式典担当者のゴーサインで主張を述べ始める。

現在浜松の大学で多文化共生などを学んでいるという貴和さんが、誰もいない館内にやわらかな声が響き渡った。文章を途中で省くことなく、約10分間のスピーチを読み切った。

上写真左から/担当者と式典の進行について確認する新成人代表の大石与夢さんと渥美貴和さん/当日の司会進行を務める梶山美帆さんと鈴木里奈さん/誰もいない会館内に貴和さんの声が響き渡る

このあとステージに上がったのは、式典の最後を飾る「謝辞」を述べる大石与夢さん(久保尾)。真つ直ぐに前を見るその瞳の先には、本当に佐藤町長が立っているかのようだ。力強い謝辞を述べ、担当者から一発OKのサインが出た。リハーサルを終えた新成人2人に話を聞いてみた。「ステージに上がって話をするのは思った以上に緊張します。明日は大勢の前ですからもっと緊張するかもしれません。でも頑張つて主張を述べます。よろしく願います」と、笑顔で話してくれた。

心のもった祝いの言葉を

リハーサルは中学生の部へと続く。新成人への祝いの言葉を

旅立ちに a coming of age ceremony エールを

ドキュメント Document



述べる佐々木ゆみさん(中川根中)が、おじぎをする場所や、壇上での立ち位置を確認し、ステージに上がる。新成人への尊敬が込められたメッセージを丁寧に読み上げた。

昨年も中学生ボランティアとして成人式に協力してくれたゆみさん。「今は、看護師になるという夢に向かって頑張つて勉強しています。新成人の皆さんのように、人の役に立つ大人になりたいです」と話してくれた。

司会進行の大役を担う本川根中の梶山美帆さんと鈴木里奈さんが、壇上のマイクの前に立つた。2人は交代しながら、一言一言セリフを読み上げ、タイムスケジュールを確認した。

特に新成人の氏名などに間違いがあつてはならないと、式典担当者を交えて入念なチェックを繰り返す。この確認作業は、実に1時間以上に及んだ。

▶司会進行の2人が持っていた台本を貸してもらった。事細かにピシッと書き込まれた内容が、当日スムーズな式典運営を実現させる。

中川根中森下咲穂さん(指揮)、坂下奈々絵さん(伴奏)による君が代斉唱が、式に厳粛なムードを与えた。



message

中川根中3年
佐々木ゆみさん

皆さんの堂々とした姿に憧れます
わたしも夢に向かって頑張りたい

成人式を迎えられた皆さんおめでとうございます。皆さんはそれぞれ仕事をしていたり、勉強に励んでいたりと、さまざまな道を歩んでいることと思います。

今、皆さんはどんな心境ですか。きっと「これから頑張るぞ」と、決意を新たにしたり「今日まで色々あったな」と思い出している人、同級生と再会し、懐かしさがこみ上げている人もいると思います。

わたしは、成人された皆さんを心から尊敬します。これまでの人生で、辛いことや苦しいことなどたくさんの経験をしてきたことでしょう。でもその困難から逃げず、立ち向かって生きてきた皆さんの堂々とした姿が、とても輝いて見えるからです。

これから、自分の道を自分で切り開いていくことができる皆さんが、わたしには看護師になるという夢があります。もうすぐ義務教育を終了しますが、まだまだ学ぶことがたくさんあります。

この町で成人を迎えた皆さんの努力を見習い、伝統を受け継ぎ、わたしも未来に向かって歩いていきたいと思っています。皆さんに負けぬように、精一杯頑張っていきます。



入念なりハ―サルを経て
迎えた成人式当日
会場にはたくさんの笑顔が
あふれていた
友との再会を懐かしむ声
がこだまする
喜びの1日を追った

晴れて、門出の日を迎え

新成人たちが旧交を温め合う文化会館
晴天に恵まれた1月10日。新成人の門出を祝う成人式は文化会館で挙行され、新成人80人が集った。

正午過ぎ、晴れ着に身を包んだ大石みゆきさんが親御さんと共に会場に姿を現した。磐田市で仕事を頑張っているというみゆきさん。会場1番乗りですよと声をかけると、照れたようにほほ笑みを返してくれた。このあと続々と集まり出す新成人たち。久しぶりに顔を合わせた友人同士会話が弾み、旧交を温め合う姿があちらこちらで見られた。

午後1時。大きくなったわが子の姿に目を細める父母らが見守る中、成人式の開式が告げられた。森下生涯学習課長が新成人の名前を読み上げ、一人一人が立ち上がって礼をする。そのもようがビデオで上映され、懐かしい顔ぶれに歓声が上がった。

来賓の伊藤育子参議院議員が新成人に対して「皆さん一人一人が、素敵な成人になられたこと、喜ばしく思います。ご両親や先生、地域の皆さんが目をかけ、手をかけ、声をかけて育ててくださったから。皆さん、ぜひ『人のために自分は何ができるか』を考えられる大人になっ

てください」とメッセージを贈った。新成人たちは真剣なまなざしで耳を傾けた。新成人の主張を述べた風間真莉奈さんと渥美貴和さん。堂々とした姿でステージに上がり、仲間や両親らに向かって、これからの決意を述べた。

式典の最後、謝辞を述べた大石与夢さん。新成人全員を代表して力強いお礼の言葉を述べ、深々と頭を下げた。

式終了後も、立ち去らない新成人たち

このあと、赤石太鼓の迫力ある演奏が祝福ムードに花を添えた。赤石太鼓経験者の新成人が中心となり、赤石山霊竜神太鼓、雷衣などの曲を披露。会場内は大きな拍手に包まれ、式は幕を閉じた。

「次はいつ会えるか分からない」。そんな気持ちを表しているかのように、式終了後も、いつまでも会場をあとにできない新成人たちの姿が印象に残った。



1～3 喜びあふれる新成人たち 4 受付で互いの名を探す 5 会場1番乗りの大石みゆきさん「この町が好きです」とっこり 6 久々の再会に笑顔が咲く 7 町長と握手を交わす高土源太さん 8 新成人が迫力あるパチさばきを披露 9～14 成人式で見かけた新成人とボランティア



渥美 貴和さん

Atsumi Kiwa
(梅高)

世の中にはさまざまな価値観がある
自分の考えに責任を持って行動したい

わたしは今、浜松の大学に通っています。専攻する国際化学科では、グローバル化に伴う国際的な文化のつながりや多文化共生などについて学んでいます。国際化に関する知識は、社会人では役に立つものとは思えません。そのため大学入学当初は、自分はここで何をしたいのか、分からなくなってしまうときがありました。そんなとき、信頼していた先生が「ここで学んだことは企業の即戦力にはならないかもしれないけれど、自分の視野を広げたり、別の視点から物事を考えたりできる力になつてくる」と言ってくれました。それを聞いてわたしは、これから学ぶことは無駄ではないと思えるようになりました。その話を聞いてからは、積極的に物事にチャレンジできるようになりました。それにより自分が大きく成長できたと、胸を張って言うことができます。

外での活動にも多く参加しています。多文化共生シンポジウムに参加したり、浜松国際交流協会と企業がタイアップした日本語教室で週に1回、外国人労働者に日本語を教えました。これらの活動に参加することによって、学生ではなく大人として自覚を持たなければならぬという思いも生まれました。そして、机上では学ぶことのできない多くの経験をしました。いろいろな人と接する機会も生まれました。他の大学生はもちろん、企業の人や外国人と一緒に活動する機会もあります。中には苦手と感じる人もいますが、世の中にはさまざまな価値観を持つ人がいて、それぞれが自分の考えに責任を持って行動していることが分かりました。



風間 真莉奈さん

Kazama Marina
(沢間)

「良い先生とは何か？」を追求し続け、
2年後、教壇に立っていたいと思う

高校を卒業し、大学生活を始めてから2年が経とうとしています。わたしは今、大学で教師になるための勉強をしています。教師を目指すとう決めたきっかけ。それは、ある一つの疑問からでした。それは「良い教師とは何か」という疑問です。わたしは今まで、小中高とさまざまな先生に出会ってきました。その中でも、自分を大きく成長させてくれたのは、厳しくて苦手な先生だったように思います。

日々にわたしが話したことを覚えていてくれて、担任の先生が驚くほど、しっかりとわたしの話に耳を傾けてくれました。この授業で子どもたちの変化を感じ取ることができ、とても感動を覚えました。そして、必ず教師になろうと決意を新たにしました。来年度は中学校での教育実習も予定されています。わたしは英語を専攻しているのですが、次は中学校で英語の授業を担当することになります。今のわたしの英語力では、十分な英語の授業をすることができないと思っています。より一層英語力を高めるよう努力していきたいです。そして実習では、自分が満足できるような授業ができればいいと思います。

みんな、そのまま。 自信と誇りを胸に、自分の道を歩んでいこう。

Message from Miyajima Akitosi, Nishizawa Hiromi, Kuno Shiniti, Nisida Hideo, Masuda Masato, Oonaka Kayoko, Nakajima Takashi, Fukazawa Kimitaka, Yagi Youko



宮島明利さん 南小恩師
みんな一人一人が、わたしにとって素敵で素晴らしい教え子たちだったと心から思います。今日みんなが成人した姿を見て「ああ、そのままがいいな」と思えました。皆さんのこれからの人生に期待しています。
(現県教育委員会)



八木洋子さん 中中恩師
皆さんとてもいい表情をしています。たくさんの経験を積んできたからこそと思います。これからも、自分がやりたいことをたくさん見つけてください。さらに皆さんが磨かれていくことでしょう。健康に気を付けて頑張って。
(現中央小学校)



深澤公貴さん 中中恩師
皆さんは今、何を頑張っていますか？人生には嵐の夜も大雨の夜もあると思います。でも止まない雨はありません。自信と誇りを胸に歩いてください。あなた方の背中を見て付いてくる人もいます。誠実さを忘れずに。
(現静岡市立西奈中学校)



久野真一さん 中川根第一小恩師
担任になった最初の日のこと。みんな元気が良すぎて窓ガラスを割り、先が思いやられました。でもみんな、本当にすこやかに育ってくれました。本町の人の温かさや地域によってはぐまれた心だと思います。
(現島田市立島田第三小学校)



西澤浩美さん 北小恩師
わたしは北小で4人の教え子の担任でした。みんなずいぶん大きくなったなあと思うと同時に、あの頃がなつかしく思い出されます。今まで共に過ごしてきた仲間や地域、支えてくれた家族に感謝しながら、歩いていってください。
(現本川根小学校)



増田真人さん 本中恩師
福祉の体験学習での出来事や本中フェスタなど、当時のことを思い出します。社会の荒波にもまれている人も多いことでしょう。そんなときは、3年間を過ごした仲間のことを思い出し、頑張ってみようと思いを奮い立たせてください。
(現掛川市立栄川中学校)



西田秀男さん 中央小恩師
成人式に参加してすごく思ったこと。本当に素晴らしい成人に育ってくれたということです。当時の先生方とも話をするんですが、地域の皆さんに一人一人の子が支えられていたんだなとあらためて実感しています。
(現静岡大学教育学部附属静岡小学校)



中嶋孝さん 中中恩師
野球部のことなど思い出されます。下泉グラウンドから学校まで走ったこともありましたね。日本一の卒業式をやるうと盛り上がりました。初心を忘れずに、自分の道を進んでください。共に仕事の話などできたらうれしいですね。
(現吉田町立吉田中学校)



大中香代子さん 中中恩師
振り返ってみると、たくさんさんの思い出、楽しいものばかりでしたね。みんなが卒業する日は涙が止まりませんでした。すべてのことに一生懸命打ち込むことができる君たちの姿、わたしはいつまでも誇らしく思っています。
(現吉田町立吉田中学校)

いずれこの町でアクションを起こしてほしい

新成人の皆さんは、晴れて大人の仲間入りをされ、成人としての権利を与えられることになりました。が、同時に成人としての責任や義務を負うことにもなりました。自らの判断と行動に、社会人としての責任を求められるということ。これからは今日の良き日を人生の飛躍の節目とし、隣人や地域社会、国家、そして地球に対して、一社会人として、どのような役割を果たそうとしているのか、何をしたいのかをしっかりと考えてほしいと思います。

新しい時代の担い手として、本日成人された皆さんの熱気あふれる若さとパワーに大きな期待を寄せています。この町で暮らす人も、古里を離れた方で生活する人も、本町の動向に関心を持ち続けてほしいと思います。

お父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、友

人や近所の人たち、お世話になった先生方：皆と一緒に暮らし、遊び、悩んだ日々を思い出してほしいと思います。

また、周りの茶畑や山々やその間を走るSLや井川線、町の真ん中を流れる大井川など、ここに存在するさまざまな古里の情景を頭に描いてほしい。何かを感じてほしい。そして、いてもたってもいられなくなったとき、古里のために、ご自身のためにも、ぜひ「アクション」を起こしてもらいたいと思います。

古里には、いざというときに皆さんを奮い立たせてくれる「大きな力」が隠されています。そう信じています。



川根本町長 佐藤公敏

message

旅立ちにエールを
a coming of age ceremony

晴れて門出の日を迎えた新成人に恩師からエール

新成人たちの旅立ちに幸多かれ

ここがわたしたちの「ホーム」

大石与夢

友人たちの顔を見ていると、共に過ごした小・中・高時代のことを数多く思い出します。そして、それらの思い出と共に頭に浮かぶのは、本町の豊かな自然のことです。夏の強い日差しに、きれいな大井川の流れ。秋の紅葉に季節の移り変わりの早さを感じ、冬の寒さに自然の厳しさや家族・友人と共にいる温かさを感じ、春に校舎の窓から見える桜に、冬を乗り越えて自分自身が人間として、大きく成長できたと感じる事ができました。

今、わたしは町を離れて生活しています。古里を離れて実感するのは、四季の移り変わりを感ずることのできるありがたさです。それに気付かせてくれた古里川根本町を、これからも大切に思っています。わたしは中学、高校と野球に打ち込みました。その当時、監督から言われた心に残る言葉があります。「野球は人間の人間を、みんなで協力してホームに帰すゲームだからだ。そしてホームがある人間は強い。君たちは、この町とこのグラウンドがホームだ。いつでも帰ってきなさい。」わたしたちにとって、友人たちがいる場所、そして古里である川根本町こそがホームです。この自然豊かなこの町が、わたしたちのホームであるという心強さと感謝の気持ちを忘れることなく、それぞれが違う場所で、今後とも一層努力を続けていきます。

本日は、本当にありがとうございました。

特集の終わりに

晴天に恵まれた今年の成人式。会場にはとびつきりの笑顔があふれていた。久しぶりに会う友人同士やその親御さんと楽しそうに会話する姿、仲間同士で記念写真に興じるほほ笑ましい姿。温かな、和やかなムードが会場を包んでいた。

式が始まると一転、みな引き締まった顔を見せた。新成人の主張に真剣な表情で耳を傾け、恩師から贈られた心のこもったメッセージに瞳を潤ませた。

赤石太鼓を率いる中原康夫さんは演奏前、こんな言葉を新成人に贈った。「赤石太鼓の演奏は一人の力では成り立ちません。たくさんのメンバーがそれぞれ支え合い、助け合うことで迫力ある音が生まれます。これは人間社会でも同じこと。皆さんも、これから社会の一員です。支え合い、助け合う心を大切にしてい、歩いていってください。」

成人式は20歳を迎えた若者を町を挙げて祝福する場。それと同時に、新成人が大人としての自由と責任について自覚する場でもある。

社会の一員としてすでに歩み始めている人も、これから踏み出す人も、お世話になった人への「感謝」の心を忘れずに、互いを気遣う「思いやり」の心を忘れずに、大人としての「自覚」を忘れずに、それぞれが目指す目標へと歩んでいってほしい。

そしてまたいつか、この町で「とびつきりの笑顔の花」を咲かせてほしい。

新成人の皆さんに心を込め、精一杯のエールを贈ります。

旅立ちにエールを

a coming of age ceremony

耕作者の地位安定と食料の安定供給を図るため 農地制度が変わりました H21・12・15

わが国における耕作者の地位の安定と食料の安定供給を図るため、農地制度が変わりました。これまでの制度体系は維持しつつ、これ以上の農地の減少を食い止め、農地を確保すること。また、農地を貸しやすく借りやすく、地域との調整のうえ最大限に利用できるよう改正されています。

1 目的規定の見直し

現行 農地を、その耕作者自らが所有することをもっとも適当であると認め、耕作者の農地取得の促進を基本的な考え方としていました。

改正 農地を食料の安定供給を図るための重要な生産基盤であると捉え、耕作者自らによる農地所有が果たす重要な役割も踏まえつつ、①農地を農地以外のものとするこ

2 違反転用の処分・罰則の強化

違反転用に対する罰金額が引き

上げられるとともに、違反転用した場合、都道府県知事などによる原状回復命令など、新たな措置が講じられます。

3 農用地区域からの除外厳格化

農用地区域内の農地について、担い手への利用集積に支障を及ぼすおそれがある場合には、農用地区域から除外することができま

4 農地利用者の確保・拡大

農地の貸借について、地域の他の農業者との適切な役割分担のもとに、農業を継続的・安定的に営



めると見込まれる①農作業常時従事者以外の個人、②農業生産法人以外の法人（業務執行役員のうち1人以上の者が耕作などの事業に常時従事）も容認されます。この場合、農地を適正に利用していない場合には、貸借を解除できる旨の条件が付された契約がなされる条件となります。また、解除条件付き貸借の許可を受けた者は、毎年その農地の利用状況について、農業委員会に報告しなければなりません。

5 許可を受ける必要のない権利取得の届出制度

相続などで許可を受けることなく農地の権利を取得した場合、農業委員会にその旨を届け出なければなりません。届け出なかったり、

虚偽の届け出をした場合には10万円以下の過料に処せられます。この届出制度は、すべての権利移動を把握することで、耕作放棄地の発生を防止するなどの目的があります。

6 標準小作料制度の廃止

農業委員会が定める、標準小作料制度は廃止となります。

これに変わって、借地料の目安となる価格は、各地域ごとの作物別、圃場条件別の借地料の情報が農業委員会から提供されることとなります。

7 農地の面的集積の促進

農地を面的にまとめ、効率的な利用を可能にするため「農地利用集積円滑化事業」を創設。農用地利用集積円滑化団体となる市町村、市町公社、農業協同組合などが農地所有者の委任を受け、代理して農地の貸し付けなどをします。

改正農地法は、平成21年6月17日に成立し、24日に交付されました。その後、パブリックコメントなどの周知期間を経て、平成21年12月15日に施行されました。

詳細については、産業課または農業委員会までお問い合わせください。

平成22年1月1日付けで小坂泰夫氏が副町長に就任しました。任期は平成25年12月31日までの4年間です。「議会と町政のパイプ役として尽力したい」と述べる小坂泰夫副町長を、これからよろしくお願ひします。



もとより微力ではありますが、佐藤公敏町長が進める「対話から始まる元気なまち」への、さまざまな政策実現に向け、誠心誠意努力してまいります。町民の皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。

小坂泰夫あいさつ

このたび議会の同意をいただき、川根本町副町長としての仕事をさせていただくことになりました。わたしにとつては、本

人事異動（1月1日・かつこ内前職）
総務課長▼西村太一（総合支所長兼
商工観光課長）、総合支所長兼商工
光課長▼羽倉範行（生活健康課長）、
生活健康課長▼西村一（議会事務局
長）、議会事務局長▼大村敏正（生活
健康課住民生活室長）、生活健康課住
民生活室長▼平松敏浩（福祉課福祉
介護室長、福祉課福祉室長兼福祉介
護室長▼鳥本宗幸（福祉課福祉室長）

町政と議会とのパイプ役として頑張りたい 小坂泰夫氏が副町長に就任しました

総務課 ☎(56)22220

あなたの進学費用を町がサポートします 町育英奨学生希望者を募集しています

「進学費用が気になって希望の進路はあきらめなきゃ…」。
今、学生の皆さんに何より必要としてほしいのは、新しい道にチャレンジする強い意思です。本町では、経済的理由により修学が困難な生徒に対して、人材育成を目的とした奨学金を貸与しています。上手に活用してあなたの進路選択に役立ててください。

奨学生の資格

- 次の条件すべてに適合する生徒を対象とします。
- ①保護者が川根本町に居住している者
 - ②学業・心身ともに優良である者
 - ③学資の支弁（費用を払うこと）が困難と認められる者
 - ④高等学校、大学またはこれと同等程度の学校に在学・進学する者

奨学金の額 月額1万円以内
返済期限 最終学校を卒業後5年以内
募集締切 2月26日 金

詳細は教育総務課までお問い合わせください。

奨学生の願出

奨学金の貸与を希望する場合

産業課 ☎(56)22226

教育総務課 ☎(58)25555



一斉放水で、あざやかな虹が出現した

平成22年川根本町消防団出初式は1月11日、中川根中学校において挙行され、団員365人が集結しました。

開会式に引き続き挙行された表彰式では、長年消防団活動に尽力し、功績があった多くの団員が表彰されました。長尾川前で実施された一斉放水では、放水された水の軌跡に重なるように見事な虹が出現。まるで消防団の発展を祈念しているような光景でした。消防団の1年は、この出初式で幕を開けます。

地域を守る使命感

消防団出初め式に365人の精鋭が集結

表彰者一覧

(敬称略)

日本消防協会会長表彰

(精績章)

本部 副団長 西村和則

静岡県消防協会会長表彰

(特別功労章・勤続功労章(20年))

本部 副団長 高畑 裕

本部 本部長 大庭勇司

本部 本部長 岩田尚也

第4分団 副団長 小倉一孝

第4分団 班長 中田敏彦

(功労章・勤続功労章(15年))

第7分団 副団長 渡辺祐一郎

第4分団 部長 千澤誠也

本部 団員 根本訓徳

本部 団員 小笠原聡

第1分団 団員 後藤 仁

第1分団 団員 小林健実

第2分団 班長 高橋卓也

第2分団 団員 中村 剛

第4分団 班長 堀井道史

第5分団 団員 梶山敏樹

第6分団 団員 梶原正威

第6分団 団員 田畑裕二

第6分団 団員 小川正喜

第7分団 団員 渡辺晴彦

静岡県消防協会会長・榛原支部長表彰

(勤続功労章(10年)・功績章(10年))

第5分団 副団長 中村 敏

第8分団 副団長 鈴木正和

第1分団 団員 石切山泰文

第2分団 部長 小澤昌司

第2分団 団員 松葉伸行

第3分団 団員 芹澤天平

第3分団 団員 瀧 敦夫

第3分団 団員 鈴木 充

第3分団 団員 鈴木雅裕

第5分団 団員 大畑 裕

第6分団 分団長 太田 晃

第6分団 団員 鈴木裕弥

第7分団 班長 杉本和佳

第8分団 班長 山田和矢

第8分団 部長 栗原秀幸

第8分団 団員 大塚信幸

第8分団 部長 竹下隆行

静岡県消防協会榛原支部長表彰

(特別功労章)

第6分団 分団長 太田 晃

本部 本部長 岩田尚也

第1分団 分団長 波多野忠志

第2分団 分団長 風間一章

第3分団 分団長 小池克彦

第4分団 分団長 太田訓史

第5分団 分団長 森井勝久

第7分団 分団長 原田竜亮

第8分団 分団長 横畑和哉

静岡県消防協会榛原支部長・川根本町優良団員表彰

(勤続功労章(5年))

第4分団 副団長 森永祐司

第7分団 部長 小林康章

本部 団員 中田まり

第2分団 団員 清水久貴

第2分団 団員 曾我英幸

第2分団 団員 殿岡大輔

第3分団 団員 上田貴道

第3分団 団員 宮木精吾

第3分団 団員 杉山 実

第5分団 団員 榊原宏志

第5分団 団員 馬場清人

第6分団 団員 太田善之

第6分団 班長 小坂恵吾

第6分団 団員 森下勝平

第8分団 団員 中原裕也

第8分団 団員 坂本将文

第8分団 団員 勝山博文

第8分団 団員 長谷川直紀



それぞれの診療所で感謝状を受け取りました
右/川根診療所倉田院長 左/上長尾診療所油谷院長

長年の検視協力に敬意を表し

島田警察署長より感謝状が贈呈されました

長年の検視活動への協力に感謝を込めて、島田警察署長から本川根診療所倉田院長・上長尾診療所油谷院長に感謝状が贈られました。

島田警察署長が診療時間の合間を縫って診療所を訪問。両院長に直接感謝状を手渡しました。倉田院長は「都会とは違い、ここには隣近所のつながりがあります。しかし一人暮らし世帯が増えており、そういった人の精神面のケアも大事にしていかなければ」と話していました。

大根そばやお汁粉で暖まって

四季の里が無料でそばや焼き芋を振る舞う

ふるさと特産品販売所四季の里では1月11日、そばや焼き芋などを無料で振る舞う「焼きいも大会」を開催しました。当日は十文字学園(埼玉県)の宮城道子教授と福島大学(福島県)の岩崎由美子教授がゼミ生を引き連れて参加。「同大学では15年ほど前、全国の女性起業家について調査したきっかけで四季の里とご縁ができました。それからはほぼ毎年参加しています」と話す宮城教授は、岩崎教授、ゼミ生と共に売り子として奮闘していました。会場は多くの人であふれ返り、楽しそうな声が響いていました。



四季の里前には多くの人でにぎわいました
右写真右が宮城道子教授、左が岩崎由美子教授

本町で中国ドラマのロケ展開

町内各地で撮影が繰り広げられました

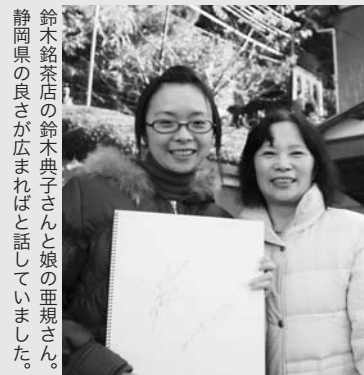
中国のテレビドラマ「杜拉拉升职记(ドゥーラーラ昇進記)」のロケ隊が12月上旬、県内各地で撮影に臨みました。ドゥーラーラ昇進記は、中国で100万部を売り上げたベストセラー小説。困難に立ち向かい成長していく女性主人公の姿を描いています。

12月12日、本町を訪れたロケ隊は午前中、塩郷の吊り橋での撮影に臨みました。吊り橋の上でつまずき転んでしまう主演の王路丹さんを、李光潔さんが背負って橋を渡り、愛を深め合うシーンなどが撮影されました。ロケ隊を陰で支えるフィルムサポート島田の清水唯史さんは「静岡県にこれだけ大きなロケ隊が入るのは初めてだと思います。撮影の支援など大変ですが、静岡県のPRになれば」と話していました。

吊り橋の近くでお茶屋さんを営む鈴木銘茶店の鈴木典子さんは、この日たまたま里帰りしていた亜規さんと一緒にロケを見学。2人は「主演の2人は、今中国で人気上昇中の若手俳優の人たち。このドラマで中国の人たちに、静岡県の良さを知ってもらえたら素晴らしいですね」と話していました。

塩郷の吊り橋での撮影を一通り終えたロケ隊一行は、茶室銘へと移動。地元の方たちが準備したおいしい食事に舌鼓を打ったあと、午後からの撮影に臨みました。

この町に起こった新鮮な「ネタ」を皆さんの元へ。この次に登場するのはあなたかも!?



鈴木銘茶店の鈴木典子さんと娘の亜規さん。静岡県の良さが広まればと話していました。

川根本町のまちの話題

豊かな里山を守り続けるため

1 千頭神光寺沢周辺で苗木の植樹活動

「緑と水清流燦燦会(市川昌美会長)」は12月6日、神光寺沢周辺でオオヤマザクラなどの苗木植樹活動を実施しました。この苗木は中部電力(株)大井川電力センター(寺本達也所長)から寄贈されたもの。同会や中電職員、地元住民など35人が手分けして丁寧に植樹しました。参加者からは「植樹も今年で3回目。徐々に里山復活が感じられてきた。温暖化の防止、地域の活性化につながれば」と期待を込めた声が聞かれました。

2 井川線尾盛駅周辺で植樹活動を実施

長島ダム水源ビジョン推進会議が実施する苗木の植樹活動は12月13日、井川線尾盛駅周辺で実施され、同会会員

など50人が参加。中部電力(株)大井川電力センターから寄贈されたドウダンツツジなど100本の苗木を丁寧に植樹しました。今回の植樹には、大井川鉄道南アルプスアパートセンターが企画した「線路歩き秘境探検ウォーキング」参加者も参加。運休区間の閑蔵駅から接岨峡温泉駅まで約5キロの線路を歩いたあと植樹に参加しました。植樹作業は、井川ダム建設時の宿舍跡や土捨場斜面などで実施され、植樹後はダムに漂着した流木のチップを敷きつめ完了しました。ウォーキング参加者は「めったに体験できない線路歩きや尾盛駅での植樹を体験でき充実していた。山林の役割も教えていただきとても満足」と話していました。



豊かな自然環境保全のため
写真は神光寺沢周辺での植樹

生涯学習のひろば

教育委員会生涯学習課

☎(56)7080

青少年のすこやかな成長を地域ぐるみで見守り支援
 「地域の小学生へのあいさつ運動」を展開しました



声をかけられた子どもたちは、元気のいいあいさつを返し帰って行きました 中央小にて

小学生へのあいさつ運動と下校時の見守り活動は12月18日、県下一斉冬季少年補導に併せ、町内4小学校で展開され、町内各団体の代表や川根ライオンズクラブの皆さんなど41人が参加しました。

この活動は、声かけ活動をきっかけとして、子どもたちのすこやかな成長を地域全体で見守り支援していくことを目的として実施。静岡県教育委員会が平成12年から展開している「地域の青少年声掛

け運動」の一環として展開されています。

この日、町内各小学校に分かれた参加者たちは、下校する子どもたちに積極的に声をかけ、また声を掛けられた子どもたちも、元気のいいあいさつを返していました。活動にご協力いただいた皆さんありがとうございました。

これからも、地域の青少年の健全育成のため、ご協力をお願いします。

今月の行事

- 2日 ❸ むつみ学級（レクリエーション）
- 4日 ❹ 生涯学習推進協議会研修会
- 7日 ❺ ふるさと発見団
- 9日 ❻ すこやか大学南部（健康体操）
- 13日 ❻ かわねほんちょうスポーツクラブ⑦
- 14日 ❸ 生涯学習のつどい（文化会館）
- 20日 ❹ ふれあい講演会 桑田真澄氏
- 27日 ❹ かわねほんちょうスポーツクラブ⑧

- 町民ギャラリー展示 ▶
- ❶ 国文祭をふり返って 2/3～3/1
 - ❷ 中部電力・水難事故防止ポスター 2/2～2/16
 - ❸ ふれあいスクール作品展 2/16～3/2
- 文化会館展示コーナー▶
- ❶ てん刻 岩瀬順郊（千頭出身）2/4～2/23
 - ❷ 生涯学習講座 講座受講生 2/4～2/15
 - ❸ 文化協会展 町文化協会 2/23～3/12
 - ❹ 中部電力・水難事故防止ポスター 2/16～3/2

小学1・4年生と中学2年生に本を贈呈。ブックステップ
 読書を通して、子どもたちの豊かな心を育てます

子どもたちの「読書に親しむ心」を育てたいとの願いから、毎年実施されているブックステップ事業。

本年度は小学1・4年生と中学2年生全員を対象として本を贈呈しました。

このブックステップ事業は、町教育委員会が選定した4種類の本の中から、子どもたちが自分で1冊を選び、その子にプレゼントするというもの。

小学1年生（44人）には「おいしいのぼうけん」「あらしのよるに」「きょうはなんのひ?」「おこだでませんように」から、小学4年生（52人）には「おおかみ王ロボ」「ねこのしじみ」「ピーターパン」「おどろぼうホツェンプロツ」から、中学2年生（79人）には、「坊ちゃん」「14歳からの哲学」「十二番目の天使」「少年H」から1冊が子どもたちに贈られました。

本を手渡された子どもたちは、どの子もうれしそうに、そとと本を開いて読んでいました。

教育委員会では、本の贈呈後「これからたくさんの本と出会って、読書を通して豊かな心をはぐくんでほしい」と話していました。

子どもたちはうれしそうに本を受け取りました 中川根第一小にて



お知らせ



参加をお待ちしています 写真は昨年の様子

生涯学習のつどいを開催します

「生涯学習のつどい」を2月14日に開催します。このつどいは、町民の皆さんが1年間それぞれの講座などで学んだ成果を発表する場です。今年も町民読書感想文・感想画コンクールの表彰式も併せて開催します。皆さん、ぜひご来場ください。

日時 2月14日 ㊦ 午後1時から
 会場 文化会館ホール（東藤川909-1）
 内容 基調講演「遠州横須賀流まちづくり」（遠州横須賀倶楽部 鈴木武史氏）

町民読書感想文・感想画コンクール表彰式
 学習発表（小学生県外体験学習・地区生涯学習事業・生涯学習講座発表など）
 ※どなたでもご来場いただけます。
 ※詳しくは、後日配布する案内ちらしをご覧ください。

募集します



あなただけの個展を開きませんか

町民ギャラリー&文化会館展示コーナー 展示作品を募集します

来年度も、町民ギャラリーと文化会館展示コーナーに、町民・町出身者の皆さんの手作り作品を展示していく予定です。作品を展示したい人は教育委員会までご連絡ください。



夢・挑戦・勇気

今年も社員一同、地域の皆様に貢献します。
 どんな車でも、ご相談・ご利用ください。

川根自動車株式会社

川根本町上長尾 869-2 TEL:0547(56)0150

春の展示会 2月20日 ㊦・21日 ㊦

くわしくは新聞折込チラシをご覧ください。

ホーチキの火災警報器を日立工機が販売・2個以上がお得価格で好評販売中です（パナソニック無線タイプもあります）。

農機具の購入・修理・改造など、お気軽にご相談ください。地域のお店だからこそ、ていねいに分かりやすく、迅速に対応いたします！

前田機材

川根本町上長尾795-1
 IP電話 ☎050-3363-2252
 ☎56-0006 ☎56-0009

都市部の女性と交流を図る
ちゃっきり娘養成講座

ちゃっきり娘養成講座第9回

温かい雑煮で心もポカポカに

1日目：間伐作業、星の観察 2日目：鬪茶会、餅つきなど



写真大：おいしい雑煮に舌鼓 小：間伐作業、鬪茶会

講座第9回を12月19、20日にかけて実施しました。19日は援農隊の森下一淑さん（文沢）の指導の下、文沢地区で間伐作業。雪がちらつく寒い一日。初めてのこぎりを握る参加者がほとんどでしたが、精一杯力を込めて間伐に挑みました。

夜は三ツ星天文台で星の観察。望遠鏡で、普段見ることのできない星をたくさん見ることができ、本町の夜空を堪能しました。

2日目は川根茶塾と合同で鬪茶会を開催。芦沢哲也さんを講師に迎えて、お茶の銘柄当てに挑戦しました。どの参加者も、真剣なまなざしでお茶を味わい、答えを考えていました。

鬪茶会のあとは援農隊の栗原秀春さんが作ったもち米を使って餅つきを体験。できたての餅と八つ頭が入った雑煮は格別の味でしたよ。

exchange

千年の学校第8期合同専門講座
専門講座の活動報告会を開催

会場：文化会館



1年間楽しみながら学んだ成果を発表し合いました

千年の学校では12月15日、専門講座活動報告会を文化会館で開催しました。3つの専門講座（農産物づくり、間伐材活用、日用品づくり）の代表者が、各講座で作った作品を見せながら活動した内容を発表。これまでの成果を報告しました。

報告会のあとは全専門講座が合同で、そば・キビ・小豆などを利用した食の体験を実施しました。

そば打ち体験では学生が、川根そば打ちの会会員（藤田喜美廣会長）のお手本を参考にしながら、50食分のそば打ちに挑戦しました。また森田愛子さん指導による地元の食材を使った郷土料理も作りました。

食の安全性が叫ばれる時代です。地元の野菜など安全な食材を使ったおいしい古里の味が、まちづくりにつながればいいですね。

rediscovery

地域を再発見する学び舎
千年の学校

より良い品を より安く
オザワマート
営業時間・午前9時～午後7時
川根本町上長尾 ☎56-1108 FAX56-1109

平成22年2月13日(土)・14日(日)に交換できます。
11000ポイント引換券
1万円とこの券で11000ポイント販売いたします。千円分お得です。最高2万円まで販売します。この券を切り取ってお持ちください。 **オザワマート**

みんなの広場

NPOの立ち上げ支援
出前講座・相談を開催

企画課



NPOってどんな組織？どうやって設立するの？そんな疑問にお答えするため、町では「出前講座・出張相談会」を開催します。NPOに興味がある人、立ち上げたいと思っている人は、ぜひご参加ください。

日時 2月22日(木) 午後1時30分～

場所 役場本庁3階会議室

講師 ふじのくにNPO活動センター

第1部 NPOを学ぼう(初級講座)

午後1時30分～2時20分

第2部 NPO法人設立・運営相談会

午後2時30分～4時

設立に関する手続きや運営方法について相談に応じます。

※第1部だけ、第2部だけの参加もできます。もちろん両方参加もOKです。

申込方法 氏名・電話番号・人数・「第1部・第2部」のどちらに参加するかを企画課までお電話ください。

申込期限 2月10日(木)

【問】企画課 ☎(56) 2221

今月の納期

- ◆固定資産税・第4期分
 - ◆国民健康保険税・第8期分
- 納期限は3月1日です。口座振替の人は3月1日に引き落とされます。残高の確認をお願いします。

税務課 ☎(56) 2223

重度肝臓機能障害がある人も身障者手帳の対象に

静岡県障害福祉室

4月1日から重度の肝臓機能障害のある人が身体障害者手帳の対象に加わります。対象となる障害の程度は「症状が重症化し、回復が困難な程度の肝臓機能障害がある人」です。

なお、手帳の申請には医療機関での検査が必要です。

詳細は、役場福祉課または県障害福祉室までお問い合わせください。

【問】県障害福祉室

☎054(221)2366、2367 ☎054(221)3267 福祉課 ☎(56)2224

北方領土に関する理解を
「北方領土の日2月7日」

静岡県国際戦略スタッフ

北方領土問題に関する国民の理解と関心をさらに深め、北方領土返還要求の全国的な盛り上がりを図るため、昭和56年、毎年2月7日を北方領土の日とすることが閣議決定されました。

2月7日は、1855年に日露間の国境を択捉島とウルップ島の間で定めた「日魯通交条約」が調印された日にちなんだものです。

【問】県企画部知事公室

国際戦略スタッフ ☎054(221)3254

富士山の日を制定 ▶▶▶ 2月23日

日本のシンボル「富士山」は、そのたぐいまれな美しい自然景観により、人の心を打ち、芸術や信仰を生み出してきました。この偉大な富士山を抱く静岡県では、すべての県民が富士山について学び、考え、思いを寄せ、後世に引き継ぐことを願い、2月23日を富士山の日と制定しました。この制定をきっかけに、富士山環境保全活動や富士山世界文化遺産登録などの取り組みに対する県民の理解を深め、富士山を後世に引き継ぐための県民運動の促進に努めます。

静岡県県民部
写真提供：小山町広報担当

川根本町の人口 平成22年1月1日現在

世帯数	3,072	世帯	(-17)	【40】	出生	2	人	【0】
総人口	8642	人	(-31)	【63】	死亡	19	人	【0】
男性	4,218	人	(-11)	【15】	転入	18	人	【0】
女性	4,424	人	(-20)	【48】	転出	22	人	【13】

※()内は前月比、【 】内は外国人数、右欄は今月中の異動 ※外国人の数を含む

早春の川根路を駆ける 参加者募集中

お茶の里 **ファミリーマラソン**

3月7日(日) (雨天中止)

1キロの部・2キロの部(ファミリー)
3キロの部(小学生)
5キロの部(中学生以上一般)

【問・申】生涯学習課 ☎(58) 7080

静岡県
広報
コンクール

町広報紙、組み写真の2部門で
最優秀賞を受賞・静岡県代表に



組み写真部門で最優秀賞を受賞
12月号巻末「舞い降りた神々」

静岡県広報協会が主催する平成21年度県広報コンクールは1月8日、静岡県庁で審査会が開かれました。審査の結果、広報紙(町)の部門で「広報かわねほんちょう7月号」が最優秀賞を受賞。また組み写真部門で「広報かわねほんちょう12月号」が最優秀賞を受賞しました。2部門同時に最優秀賞を受賞するのは川根本町として初のことです。

受賞の知らせを聞いた佐藤町長は「皆さんの元に毎月届く広報かわねほんちょうが2部門で名誉ある賞を受賞し、本当に喜ばしいことです。広報紙の充実が町民の皆さんのご協力があってこそ。今後もより一層内容の充実を目指し、皆さんが必要とする情報をお届けできるように町としても努力いたします。これからも広報かわねほんちょうをご愛読いただければ幸いです」と喜びを語りました。

広報紙は毎号、多くの人的協力によって作られます。取材を受けてくれる皆さん、情報や原稿を寄せてくださる皆さん、本当にありがとうございます。

今回受賞した7月号、12月号は、静岡県の代表として全国広報コンクールに出品されます。

皆さんに、うれしい報告ができました。^v^

小笠原聡

広報紙(町)の部・審査員の講評を抜粋

表紙の子どもたちの表情がよく、内容を期待させる。表紙で読ませるの典型例。「地域への愛着心」は『再生』『育成』『創造』の分け方、内容も出色のよきばえ。他の参考になるだろう。内容もよく吟味されていて広報紙としてレベルが高い。担当者の熱い思いが伝わる力作。

組み写真の部・審査員の講評を抜粋

力がある。テーマが見える。的が絞れている。一枚一枚が力を持ち、全体でさらに大きな力を持つことに成功している。レイアウトも見やすいし、連続性があり、紙面全体に表情がある。

afterword

お誕生おめでとう

地区	氏名	性別	保護者
水川	梶原 玲音	男	孝亮
地名	大森 妃葵	女	敬久

おくやみ申し上げます

地区	氏名	享年	届出人
寺馬	八木とく子	70	階喜
小長井中	増山こすゑ	97	一男
田代	手嶋 敏一	68	鈴子
田代	澤本 幸彦	78	今子
崎平	小倉 春江	90	進
青部	西山 一義	89	泉
藤川	植田 美春	83	強
藤川	山下りょう	96	幸男
水川	西田 光江	75	修
上長尾	森脇 繁	74	育子
高郷	諸田 隆一	92	伸一
高郷	山下 園子	85	藤森勝
久保尾	西村 ひさ	90	巳喜三
久保尾	西澤 光子	75	司朗
徳山	森下 安郎	71	貞雄
徳山	正木 一夫	94	孝彦
徳山	鈴木 淳平	82	英昭

■戸籍欄に掲載を希望されない場合は、届出時に窓口でお伝えください。

■前々月に届け出された出生・婚姻・死亡の届け出の内、本町に住所があり本町の窓口(本庁・総合支所)で受け付けた分のみ掲載しています。

生活健康課 ☎(56) 2222

family registration

互いをライバルとして高め合っていていきたい

川根高等学校 大村洸太、松下稔也

100首すべてを覚えたい

大村洸太

今回の百人一首大会は、自分にとって、とても楽しみな大会でした。中学のときは、新しい友達と戦えるという気持ちで楽しもうと思っていました。しかし始まってみると、みんな真剣になり、必死で読まれた句を探していました。上の句で取る人もいれば、持ち前の記憶力と反射神経を活かして下の句まで待つ人もいます。その一人が松下稔也君でした。

僕と松下君は45枚取り、同点優勝となりました。おそらく来年は名人の部に出ることになると思うので、今年よりも周りのレベルが上がります。松下君とはお互いに高め合っていきライバルとして頑張りたいと思います。そのためにも、もっと勉強をして覚える必要がありそうです。今は20首くらいしか暗記していませんので、来年までに100首すべてを覚え、次は名人戦での優勝を目指します。

今回の記録を超えたい

松下稔也

この百人一首大会は、新年に入って最初の行事でした。また、自分にとっては高校に入って初めての百人一首大会でした。高校での大会は、中学のときは違い、とても緊張感があり、みんな真剣に取り組んでいました。また、先生方も参加してくださるので、授業とは違ったかたちで先生方と交流ができ、楽しく過ごすことができました。

来年は今年の上位者が集まる名人戦で戦うので、気合いを入れて頑張ります。

成績・一般の部

①大村洸太(1年)、松下稔也(1年)、③高田真介(1年)、久保田綾香(1年)、神谷錬(3年)

成績・名人の部

①松山緑里(2年)、②森下靖己(2年)、③澤真仁(3年)
※成績・名人の部は、前年度の成績優秀者同士が対戦した結果です。



◀新年最初の学校行事「百人一首大会」。生徒に加えて先生も参加。真剣勝負が繰り広げられた。

▶お互いの存在が刺激になっていると話す2人。



大村洸太さん 松下稔也さん

column

静岡県同一荒茶による仕上げ技術競技会
2年連続金賞受賞

迅速、丁寧に荒茶仕上げ加工～袋詰め
承ります。お茶のこと
お気軽にご相談下さい

川根本町上岸110番地
新坂本園 電話：59-2155

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎・FAX 0547-56-1177
http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177

より良い品を より安く

オザワマート

11000ポイント交換は、平成22年2月13・14日です

●土曜日・日曜日にオザワマートのプリペイドは1万円10,600円に! 600円お得です!

●日曜日・月曜日に2,000円以上お買い上げのレシートで、木曜日にお得なサービスがあります

風ノハルカ

緑のふるさと協力隊員・千葉遥加の奮闘記

Chiba Haruka volume7

初めての「そば打ち」に挑戦しました

気づけばあっという間に平成22年に突入。わたしが協力隊として本町にいるのも残りわずかとなりました。

1月1日に開催された徳山区新年会では、地区の人から「あその家が空き家だから」「うちは空き部屋がたくさんあるから」など、お酒の席ですが紹介して下さる人が多くてうれしかったです。ありがとうございました。

本当にお願ひするかもしれません。なんて。

* * * * *

昨年のことですが、12月15日に千年の学校の合同専門講座がありました。この講座は、各専門コースで1年間活動した内容などを発表する報告会。そのほかにも、各講座で作った木炭や竹炭、木酢、小豆、キビなどの販売もしました。木炭や竹炭は間伐材の利用促進のため窯で作られたもの、小豆とキビは農産物づくりコースの学生たちが作ったもので、どれも見事に完売しました。

会場内には、花炭や日用品づくりコースの人が作った竹製の籠などが飾られており、それを見た学生たちからは感嘆の声が漏れていました。

農産物づくりコースでは、畑でそばを作っていたのですが、収穫直前にすべて鹿に食べられてしまい、自分たちで育てたそばを使ってのそば打ち体験はできませんでした。ですが講師の先生がそば粉を持ってきてくれたので、それを使ってそば打ちを体験することができました。

体験の前に講師の手本を見ました。何事も、見ていただけだと簡単そうに見えるから不思議です。でも、いざ自分がやってみると、やはり簡単にはいきません。時間がかかりすぎてそばが乾いてしまったり、切る太さがわからず、うどんのように太いそばになってしまったり…。できあがったものは「きしめんか?」「色が変わったスパゲッティか?」などと、からかわれるありさまでした。

同時進行で農産物づくりコースの学生さんが作った小豆を使ったぜんざい、きびご飯も作り、できあがったそばをゆで、料理がすべて揃ったところで試食会となりました。そばには以前から苦手意識があったのですが、それを払拭するおいしさでした。自分で打った不恰好なそばは、学生さんの誰かが持ち帰ったようです。おいしく食べてくれるといいな。

目指せ「脱きしめん!」近いうちに、そば打ちリベンジしようと思う今日このごろです。

千葉遥加 (ちばはるか)

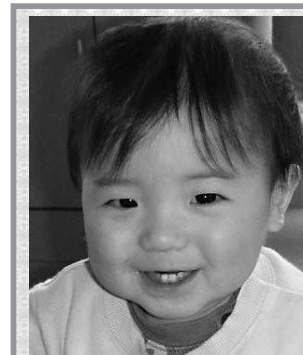
千葉県柏市出身 緑のふるさと協力隊員第16期生

緑のふるさと協力隊とは

特定非営利活動法人地球緑化センターが実施する、農山村に興味を持つ若者を、地方自治体に1年間派遣する事業。協力隊員たちは、農林畜産業など担い手が不足する第1次産業や、新しい刺激を求めている観光施設などで、隊員活動に励み、地域の活性化に貢献する。遥加さんは第16期生、川根本町3代目の隊員。

みんなの笑顔が、
まちを元気にするよ😊

1歳になったばかりのお友達を紹介
生まれてくれてありがとう



小坂凌生くん

父：恵吾・母：祐里
初めての言葉が「ねえね」というくらい、ねえねが大好きなリョウくん。これからも、ねえねとずっと仲良しでいてね。いっぱい食べて、遊んで、元気に大きく育ってね。

H21・1・24生 高郷



山下颯太くん

父：直通・母：結
いにと2人でいたずらしようとしているときの目が怖い…。けど、おもしろい!一緒にいると毎日がとても楽しいよ!颯ちゃん、元気でたくましい子に育ってね♡

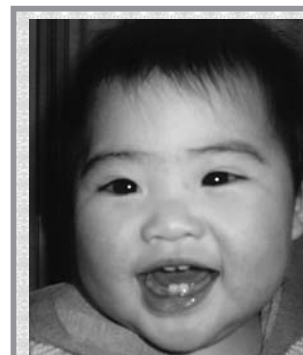
H21・1・2生 高郷



山本悠真くん

父：正・母：貴代子
悠真、1歳おめでとう。悠真の笑顔や仕草がかわいくて、成長がうれしくて、毎日幸せを感じています。生まれてきてくれて、本当にありがとう。

H21・1・7生 徳山



丹田操醒ちゃん

父：祐介・母：麻美
あやさ♡誕生日おめでとう♡ハスキーな声がとってもキュートだね。2人のおねえちゃんに負けないうくらい、すくすく育ってね!!

H21・1・3生 徳山



河畑杏実ちゃん

父：一之・母：博美
かわいい笑顔でみんなをいやしてくれる杏実ちゃん。1歳のお誕生日おめでとう!これからも、お姉ちゃん、お兄ちゃんに負けないうくらい元気に大きくなってね。

H21・1・10生 梅高

birthday

眼科患者さん無料送迎いたします。

ご近所から、当院まで送迎車にて無料送迎いたします。
ご予約は電話にてお願いします。
(当院に初めて受診される方もご利用いただけます)

島田眼科クリニック

住所：島田市日之出町3-9
島田駅から徒歩1分
☎0547-37-0431
診療時間：午前9時～12時、午後2時～6時
(休診日：水曜、第2・第4日曜日、祝日)

みんなの広場

このまち
の未来

学ぶのは野球の 技術だけじゃない 子どもたちの 健全育成にも貢献

「いくぞー！」

グラウンドに大きなかけ声が響き、子どもたちが一斉に駆けだす。

ここ町営下泉グラウンドで練習に励むのは、中川根野球少年団の子どもたちだ。小学4から6年生の選手が中心となって活動するこのクラブ中には2年生からクラブに所属し、汗を流すちびっ子もいる。

事務局の蘭田さんに話を聞いた。「わたしたち中川根野球少年団には、現在21人の子どもたちが所属しています。毎週土、日曜日の午前中、主に下泉グラウンドで練習しています。大きな大会の前などには、午前・午後通して練習することもある熱心なクラブです。」

シーズン中には練習試合、公式戦

を含めて月に2から3回試合をこなす。また遠方に向いて大きな大会に出場したり、親善大会や交流事業を開催することも多いという。

「町外、県外のチームとの交流もさかんで、他チームと合同でバーベキューを企画することもあります。子どもたちはすぐに打ち解け合い、仲良くなるので、見ているこちらも企画する甲斐があるというものです。保護者の皆さんの理解と協力があったこそですね。」

野球少年団では地域への感謝の心を育てるため年2回、奉仕活動を実施。ゴミ拾いや草むしりなどにも汗を流している。野球だけ上手になることが目的ではないという。

「野球を通じて学ぶのは、技術や知識ばかりではありません。監督やコーチ、上級生に対するあいさつや言葉遣いを正し礼儀を重んじること、グローブやバット、ボールなど用具を大切に扱うこと、グラウンド整備も必ず全員でやるなど、みんなで協力し合うこと。そういった日々の練習の中で培う健全な精神や感謝する心、礼節など、学ぶことは多いと思います。」

試合の時はもちろん、練習でも声をかけ合う。誰かがミスをしたとしても励まし合い、いいプレーにはみんな喜び合う。「全員野球」をモットーに。子どもたちの元気な声が、今日もグラウンドにこだまする。



共に楽しもう・歓迎イベントを開催

中川根野球少年団では、一緒に野球を楽しむ仲間を募集しています。野球をやってみたい、少しでも興味がある、という人は、ぜひお電話ください。下記の日程で勧誘イベントを開催しますので、みんなぜひ遊びに来てください。

日時と場所 2月14日(日) 町営下泉グラウンド
持ち物 グローブ(なくても可)、お椀、お箸
服装 運動ができる服装で ※Tボールの試合を予定
問い合わせ
父母の会会長 石川和久(徳山) ☎(57) 2938
事務局 蘭田正明(梅高) ☎(56) 1105

中川根野球少年団

監督 鈴木彰則(下長尾) ☎(56) 0004 団員21人



新成人の皆さん
 おめでとうございます
 ご来賓の皆様

平成22年新成人 女性 47人
 平成元年4月2日—平成2年4月1日生

平成22年新成人 男性 41人
 平成元年4月2日—平成2年4月1日生



a coming of age ceremony